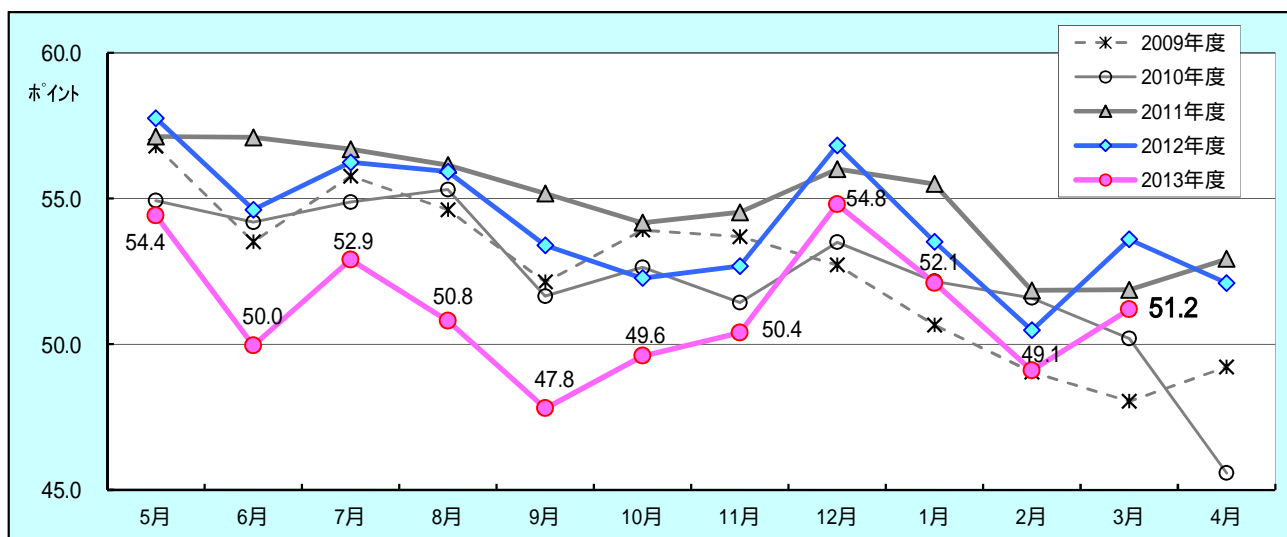


岡山生活者意識調査

# 3月の岡山県民の消費意向得点は51.2ポイントと上向く。けん引役は40代～50代女性社員。

消費意向得点は、調査対象者に次月の消費意向を最大100満点で表してもらったものです。



次月の消費意向得点は、日銀岡山支店が3月度月報で指摘するように「消費税率引き上げ前の駆け込み需要」を裏付ける結果となり、前月差2.1ポイントの増加を示しています。ただ昨年末以来前年との差を縮めてきたものの、3月見込みは昨年ほど伸びてはならず、再び前年との差を広げた形になっています。

3月見通しで意向度が高かったのは「女性(52.8p)」「20代(54.5p)」「女性社員(56.5p)」が顕著です。20代が高いのは男性が60.1pと特化しているせいであり、消費意欲が顕著な層は「女性社員」の中でも「40代女性社員(58.3p)」「50代女性社員(58.6p)」がその柱となっています。

暮らし10分野の注力度の観点からみると、前年同月と比べて最も大きく伸びたのは「大きな値の張る耐久消費財」で4.2pの伸びをみせ、日銀景気観測がいう「耐久消費財を中心に消費税率引き上げ前の駆け込み需要」を裏付けた結果となっています。これが実需として定着していないと推定されるのは、同時に「貯蓄」への意欲も高く、前年同月比で2.2pアップと、大型消費と平行して強くなっているからです。ここ数か月連続して前年比で注力度を高めているのは「耐久消費財」と「貯蓄」に加え、「健康管理」の分野があります。近年の健康への意識の高まりは今期10月度(9月末調査)を除けば5月以降連続して前年超えを記録しており、しかも極めて高い水準に近づいています。

その他の生活分野での3月度の特徴として、前年比で2.1pプラスに転じた「家族との生活」、前月に比べ大きく伸びた「余暇・レジャー(+4.7p)」「趣味・遊び(+3.3p)」が挙げられます。

そして今月も景気回復の実感をたずねてみました。前月の実感者はモニター555名中40名で7.2%(前々月6.5%)に増えましたが、今月は564名中33名で5.9%と再び実感者は減少しています。

33名モニター個人での生活インサイトの特徴をみると、前月に引き続いて回復実感を抱いている人は17名を数え、回復を実感している人は安定しています。今月新たに増えたのは40代で、前月増加をみせた30代は逆に減っています。暮らし分野別注力度をみると、景気回復実感者は全体と比べて「食費・外食68.2p(全体51.1p)」と「余暇・レジャー72.7p(同56.1p)」及び「大きな値の張る耐久消費財52.3p(同35.6p)」の購入に生活力点を置く傾向が高く、前月同様「貯蓄63.6p(同65.4p)」への志向は極めて弱いという特徴を今月もみせています。

# 1. 消費意向

## 次月のあなたの消費意欲は何点ぐらいになりそうですか？

調査時期	全体		男性		女性		20代		30代		40代		50代以上	
		前年 同月差		前年 同月差		前年 同月差		前年 同月差		前年 同月差		前年 同月差		前年 同月差
2009年4月	56.8	-	57.0	-	56.6	-	57.2	-	56.8	-	53.7	-	59.3	-
5月	53.5	-	52.7	-	54.3	-	60.7	-	52.4	-	48.6	-	52.6	-
6月	55.8	-	55.3	-	56.2	-	60.8	-	53.2	-	51.1	-	58.0	-
7月	54.6	-	52.5	-	56.7	-	58.8	-	52.9	-	51.6	-	55.0	-
8月	52.1	-	51.3	-	53.0	-	56.8	-	51.7	-	46.3	-	53.6	-
9月	53.9	-	53.7	-	54.1	-	55.7	-	56.5	-	49.7	-	54.0	-
10月	53.7	-	54.7	-	52.7	-	56.7	-	52.6	-	50.9	-	54.5	-
11月	52.7	-	52.9	-	52.5	-	58.7	-	53.3	-	46.0	-	52.3	-
12月	50.7	-	51.5	-	49.9	-	53.8	-	53.2	-	44.3	-	51.0	-
2010年1月	49.1	-	49.5	-	48.7	-	53.8	-	47.5	-	44.3	-	50.3	-
2月	48.0	-	47.2	-	48.9	-	50.4	-	47.7	-	43.2	-	50.4	-
3月	49.2	-	48.4	-	50.0	-	51.8	-	49.9	-	45.6	-	49.6	-
4月	54.9	1.9	52.5	4.5	57.4	0.8	53.3	3.9	57.7	0.9	55.0	1.2	53.7	5.7
5月	54.2	0.7	50.8	2.0	57.9	3.6	52.8	7.9	56.5	4.2	50.9	2.3	56.6	4.0
6月	54.9	0.9	53.3	2.1	56.8	0.5	52.5	8.3	58.4	5.2	52.8	1.8	55.8	2.2
7月	55.3	0.7	52.6	0.0	58.2	1.5	55.8	3.0	59.2	6.3	53.7	2.1	52.8	2.3
8月	51.7	0.5	49.3	2.0	54.1	1.1	51.0	5.8	52.8	1.1	50.3	4.1	52.4	1.3
9月	52.6	1.3	51.0	2.7	54.3	0.2	52.3	3.4	54.4	2.1	51.0	1.3	52.8	1.1
10月	51.4	2.3	48.5	6.2	54.4	1.7	49.3	7.4	53.2	0.5	53.1	2.2	50.1	4.4
11月	53.5	0.8	51.6	1.3	55.5	3.0	53.4	5.3	53.2	0.2	54.9	8.9	52.7	0.4
12月	52.2	1.5	49.2	2.3	55.2	5.4	52.3	1.5	55.0	1.8	49.1	4.8	52.2	1.3
2011年1月	51.6	2.5	47.9	1.5	55.3	6.6	49.0	4.9	50.7	3.2	53.5	9.2	53.4	3.2
2月	50.2	2.2	46.9	0.3	53.5	4.6	53.2	2.8	47.3	0.4	51.6	8.3	48.8	1.7
3月	45.6	3.6	42.3	6.1	48.9	1.1	46.5	5.3	46.5	3.4	42.7	2.9	46.7	2.9
4月	57.1	2.2	55.1	2.6	59.2	1.8	58.6	5.3	59.6	1.9	54.6	0.4	55.8	2.1
5月	57.1	2.9	54.9	4.2	59.3	1.4	57.8	5.0	60.0	3.5	55.6	4.7	55.7	0.9
6月	56.7	1.8	55.8	2.5	57.6	0.9	59.1	6.6	60.7	2.3	52.5	0.4	55.3	0.5
7月	56.2	0.8	55.7	3.2	56.6	1.6	60.9	5.1	57.8	1.4	54.8	1.1	53.1	0.3
8月	55.2	3.5	54.6	5.3	55.8	1.7	56.4	5.4	59.2	6.5	54.3	4.0	52.3	0.0
9月	54.2	1.5	52.9	1.9	55.4	1.1	55.8	3.5	57.8	3.5	52.5	1.5	51.8	1.0
10月	54.5	3.1	52.2	3.7	56.8	2.5	54.8	5.5	57.8	4.7	52.6	0.5	53.3	3.2
11月	56.0	2.5	52.9	1.3	59.1	3.6	60.5	7.2	57.2	4.0	56.5	1.6	51.4	1.3
12月	55.5	3.3	53.9	4.7	57.2	2.0	55.6	3.3	58.8	3.8	52.6	3.5	55.4	3.1
2012年1月	51.9	0.3	50.4	2.5	53.3	2.0	51.3	2.3	56.5	5.9	50.8	2.7	50.1	3.4
2月	51.9	1.7	51.3	4.5	52.4	1.1	51.6	1.6	55.2	8.0	47.8	3.8	52.4	3.6
3月	52.9	7.4	50.4	8.2	55.4	6.5	54.7	8.2	56.7	10.2	49.2	6.5	51.8	5.1
4月	57.8	0.6	58.0	2.9	57.6	1.6	62.3	3.7	57.3	2.3	57.9	3.4	54.3	1.5
5月	54.6	2.5	53.7	1.3	55.6	3.8	56.7	1.1	56.4	3.7	54.3	1.3	51.5	4.2
6月	56.2	0.4	56.0	0.3	56.5	1.2	60.2	1.0	58.4	2.3	52.6	0.1	54.4	0.9
7月	55.9	0.2	55.0	0.7	56.9	0.3	57.5	3.4	57.8	0.0	53.2	1.5	55.3	2.3
8月	53.4	1.8	53.7	0.9	53.1	2.7	55.8	0.6	53.5	5.8	53.4	0.9	51.5	0.9
9月	52.3	1.9	53.6	0.6	51.0	4.4	53.1	2.7	55.0	2.8	53.2	0.6	48.5	3.3
10月	52.7	1.9	52.5	0.3	52.8	4.0	55.4	0.6	54.1	3.8	50.9	1.7	50.8	2.5
11月	56.8	0.8	57.3	4.4	56.3	2.8	60.8	0.3	60.1	2.9	54.9	1.6	52.1	0.8
12月	53.5	2.0	54.3	0.4	52.7	4.5	58.9	3.3	52.8	5.9	52.5	0.1	50.5	4.8
2013年1月	50.5	1.4	52.5	2.0	48.5	4.8	50.2	1.1	52.5	4.0	50.0	0.8	49.3	0.7
2月	53.6	1.7	53.1	1.8	54.1	1.7	58.2	6.6	52.5	2.7	49.7	1.9	54.1	1.7
3月	52.1	0.8	52.2	1.8	52.0	3.5	54.5	0.2	53.0	3.7	52.1	2.9	49.2	2.6
4月	54.4	3.3	53.6	4.4	55.2	2.3	60.3	2.0	52.2	5.1	53.6	4.3	52.2	2.1
5月	50.0	4.7	47.6	6.0	51.1	4.4	54.1	2.6	50.4	5.9	48.9	5.4	48.8	2.8
6月	52.9	3.3	51.0	5.0	53.8	2.7	55.6	4.6	55.7	2.7	51.0	1.6	50.1	4.3
7月	50.8	5.1	49.5	5.5	51.6	5.3	52.0	5.5	52.7	5.1	49.4	3.8	49.4	5.9
8月	47.8	5.6	46.5	7.2	48.6	4.5	47.5	8.3	50.0	3.5	45.9	7.5	47.7	3.8
9月	49.6	2.7	49.4	4.2	49.7	1.3	53.9	0.8	50.9	4.1	47.3	5.9	49.1	0.6
10月	50.4	2.3	50.4	2.1	50.4	2.4	48.8	6.6	50.8	3.3	50.8	0.1	50.1	0.7
11月	54.8	2.0	53.1	4.2	55.6	0.7	60.8	0.0	56.7	3.4	53.5	1.4	50.7	1.4
12月	52.1	1.4	50.0	4.3	53.1	0.4	55.6	3.3	54.5	1.7	51.1	1.4	48.2	2.3
2014年1月	49.1	1.4	48.0	4.5	49.7	1.2	53.6	3.4	49.2	3.3	50.8	0.8	44.6	4.7
2月	51.2	2.4	48.0	5.1	52.8	1.3	54.5	3.7	53.7	1.2	51.0	1.4	46.6	7.5
3月														

表、図及びデータ編の値は、四捨五入による集計上の誤差が生じることがあります。

## 2. 暮らしシーン別の注力度

次月、どのくらい力を入れていきたい(時間やお金や手間などをかけたい)ですか？

調査時期	家族との生活		食費・外食		人づきあい		仕事		趣味・遊び	
		前年 同月差		前年 同月差		前年 同月差		前年 同月差		前年 同月差
2009年度	74.2	-	44.2	-	56.6	-	72.2	-	58.0	-
2010年度	73.6	0.6	43.1	1.1	55.3	1.3	72.4	0.2	56.1	2.0
2011年度	73.4	0.2	44.7	1.6	57.8	2.5	72.6	0.2	57.0	0.9
4月	77.3	2.2	60.4	15.1	63.9	3.9	66.9	9.2	70.8	9.4
5月	77.0	2.4	55.3	9.4	61.4	3.5	65.7	7.7	66.9	6.4
6月	74.9	2.7	55.4	9.4	62.3	4.3	64.8	9.1	64.2	4.2
7月	74.9	2.8	54.3	7.9	61.4	1.9	60.9	11.9	66.5	7.1
8月	73.1	0.1	50.8	3.4	59.5	1.8	61.4	11.0	64.6	5.3
9月	72.2	1.5	50.7	5.8	60.5	3.5	62.6	8.6	61.8	5.9
10月	72.8	0.2	52.0	7.4	58.6	1.8	63.3	9.3	61.4	3.1
11月	73.4	0.7	53.7	8.3	59.4	2.3	59.6	12.4	61.4	5.7
12月	74.3	1.6	51.1	6.4	60.7	0.9	59.2	12.5	58.9	3.0
2013年1月	71.3	2.0	49.5	7.4	58.8	1.7	61.5	11.5	58.4	6.8
2月	70.2	0.8	49.9	7.6	59.2	4.3	60.9	10.4	59.9	7.1
3月	71.3	1.7	49.9	8.3	60.5	3.0	62.1	9.7	58.6	5.8
4月	74.1	3.1	51.8	8.6	60.6	3.4	62.9	4.0	61.4	9.5
5月	71.7	5.3	50.3	5.0	58.4	3.0	60.1	5.6	59.3	7.6
6月	71.9	3.0	50.6	4.8	56.7	5.6	60.3	4.5	58.3	5.9
7月	73.6	1.3	51.9	2.4	56.8	4.6	56.7	4.2	59.4	7.1
8月	71.2	1.9	49.4	1.4	55.8	3.7	59.3	2.1	57.3	7.3
9月	70.9	1.3	49.9	0.8	56.8	3.7	59.3	3.3	57.8	4.0
10月	72.0	0.8	50.3	1.7	58.2	0.4	60.2	3.1	57.6	3.8
11月	74.6	1.2	53.8	0.1	59.9	0.5	60.6	1.0	58.9	2.5
12月	73.3	1.0	52.4	1.3	58.8	1.9	60.1	0.9	57.4	1.5
2014年1月	70.6	0.6	49.3	0.2	55.3	3.5	59.1	2.3	55.3	3.1
2月	72.3	2.1	51.1	1.2	57.0	2.2	60.1	0.8	58.6	1.3
3月										
調査時期	余暇・レジャー		学び・教養		健康管理		大きな値の張る耐久消費財		貯蓄	
		前年 同月差		前年 同月差		前年 同月差		前年 同月差		前年 同月差
2009年度	54.6	-	61.0	-	81.4	-	33.9	-	74.8	-
2010年度	53.2	1.4	64.9	3.9	81.7	0.3	32.9	1.0	71.6	3.2
2011年度	54.0	0.8	64.9	0.1	83.5	1.8	33.4	0.4	73.4	1.8
4月	66.8	9.9	62.9	2.9	77.1	6.3	38.8	2.6	66.2	9.4
5月	62.8	7.8	60.4	5.5	74.9	9.2	34.8	1.6	66.1	7.1
6月	61.6	3.9	59.3	4.8	75.2	7.4	37.7	0.4	67.0	7.5
7月	66.1	7.7	58.7	5.6	74.9	8.7	35.7	0.5	67.8	6.0
8月	61.1	5.3	56.3	8.1	73.3	8.7	34.5	0.4	67.6	5.8
9月	58.0	4.7	57.3	9.5	75.4	8.0	31.8	1.0	65.2	5.6
10月	58.5	4.2	56.3	10.9	75.5	7.1	35.5	3.3	65.0	7.9
11月	57.7	3.0	55.6	7.3	75.1	8.3	35.1	3.7	61.9	12.9
12月	54.0	1.1	56.0	7.0	77.2	8.1	33.1	1.3	64.4	10.7
2013年1月	54.2	4.4	57.4	7.4	76.4	7.8	31.4	2.3	64.3	8.6
2月	56.4	7.3	55.0	10.3	73.4	9.8	31.5	1.8	63.2	8.7
3月	56.6	6.5	57.2	6.7	74.4	10.3	33.4	1.5	61.6	10.1
4月	60.3	6.5	58.2	4.7	74.3	2.7	33.4	5.4	64.1	2.1
5月	56.6	6.2	57.4	3.0	75.1	0.2	31.2	3.6	66.7	0.6
6月	56.6	5.0	56.7	2.6	75.7	0.6	31.0	6.7	65.9	1.1
7月	59.5	6.6	55.5	3.2	75.1	0.2	31.4	4.3	65.0	2.8
8月	53.3	7.8	57.8	1.5	75.6	2.3	31.7	2.8	65.0	2.6
9月	55.2	2.8	56.4	0.9	74.1	1.3	29.9	1.9	63.0	2.2
10月	56.1	2.4	54.5	1.8	75.6	0.1	32.2	3.3	65.9	0.9
11月	56.2	1.5	55.4	0.2	76.7	1.6	35.8	0.7	65.7	3.8
12月	54.1	0.1	57.2	1.2	77.9	0.8	35.3	2.2	66.4	2.0
2014年1月	51.4	2.8	56.8	0.6	77.0	0.7	33.8	2.4	65.8	1.6
2月	56.1	0.3	56.1	1.1	74.7	1.3	35.6	4.2	65.4	2.2
3月										

### 注力指数

暮らしのシーン10項目に関し5段階評価のそれぞれを、「注力していきたい」(+1)、「やや注力していきたい」(+0.75)、「どちらともいえない」(+0.50)、「やや注力を控えたい」(+0.25)、「注力しない」(0)として点数化し、この点数に各回答区分の構成比(%)を乗じ、その結果を合計して、各項目毎の注力指数を算出。

## 【特別調査】 家計の増税対策

消費税増税に対して、岡山県民家計はどの程度の「支出切り詰め防衛策」を考えているのでしょうか？

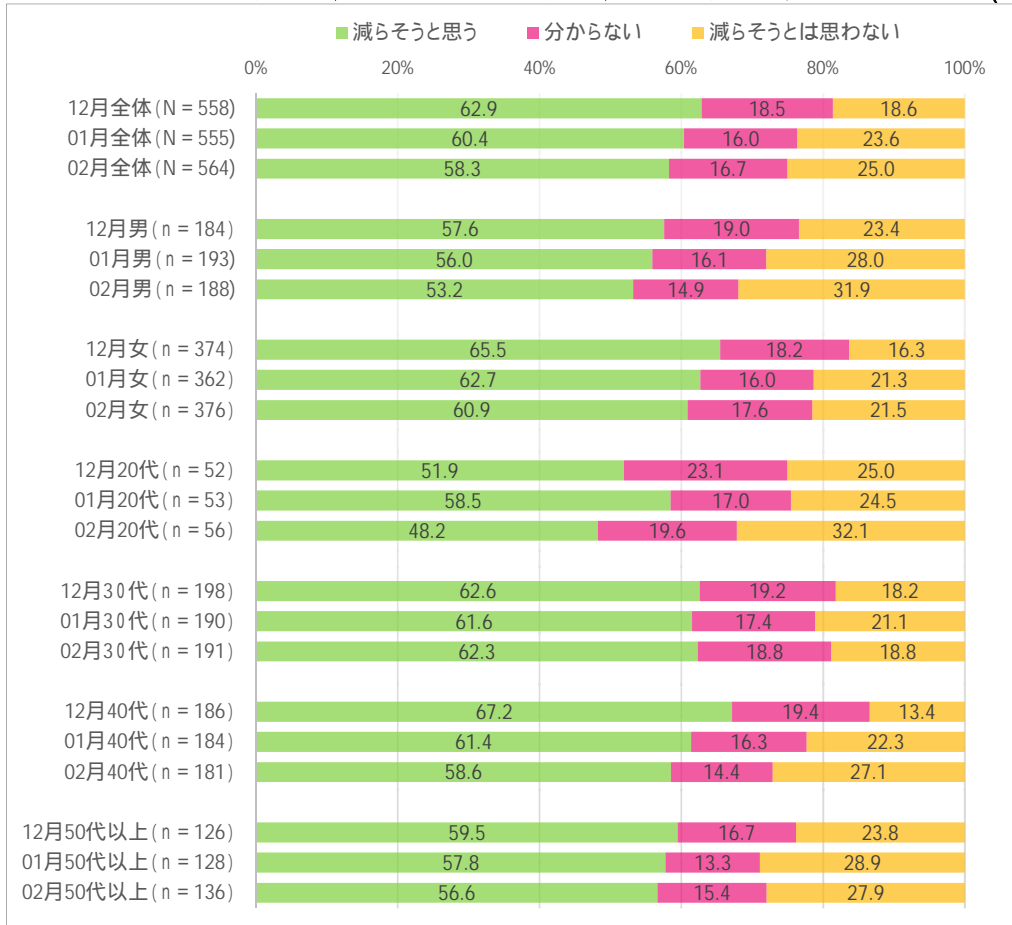
1月末に引き続き2月末調査時点では、58%の人が「支出を減らそう」と考えています。年末時よりも4.6ポイント緩和しています。逆に「減らそうとは思わない」人は25%を示し、年末時より6.4ポイント増加しています。「減らす - 減らそうとは思わない」の差を支出切り詰め防衛度とすれば、年末は44ポイント、1月37ポイント、2月33ポイントとなり、防衛度は月を追って緩和されていることになります。

これを性別でみた場合、女性で「支出減らす意向」は61%と高く、切り詰め防衛度も39ポイントと依然高い防衛姿勢を保っています。(男性:「支出減らす意向」53%、切り詰め防衛度21ポイント)

年代別では、40代で切り詰め防衛色が大きく緩んでおり、「支出減らす意向」は年末の67%から2月は59%と大きく緩和しており、切り詰め防衛度も54から32ポイントと低減しています。

1月末には一旦防衛色を強めた20代も「支出減らす意向」水準は48%と大きく後退し、切り詰め防衛度も「減らそうと思わない人」が伸びて34ポイントから17ポイントまで半減しています。

### 消費税率が引き上げられる4月以降、あなたの家計の支出を、今よりも減らそうと思えますか？ (各月末調査)



調査概要 調査時期 : 2014年2月24日(月)～2014年3月4日(火)  
 調査対象 : 岡山県在住の男女564名  
 調査方法 : インターネット調査 (自社モニターパネル)  
 回答者プロフィール : 男性33.3%、女性66.7% 20代9.9%、30代33.9%、40代32.1%、50代以上24.1%  
 岡山市52.7%、倉敷市24.1%、その他の市町村23.2%

この件に関するお問い合わせ先  
 協同組合 岡山情報文化研究所 / 神田、原内  
 〒700-0824 岡山市北区内山下1-3-1 電話 086-225-8181  
<http://www.vis-a-vis.co.jp/data/contact/index.php>